

6月22日(土) 9:05~10:05 I会場

5. 「病院経営におけるミドルマネジャーの役割」

演者：小西竜太(エム・シー・ヘルスケアホールディングス株式会社 上席執行役員CSO兼CMO)

座長：渕野泰秀(白十字病院 病院長)

◆教育セミナー

6月21日(金) 9:30~11:30 I会場

1. 医療安全「リーダーシップと心理的安全性－組織に根付かせるためのノウハウ－」

座長：相馬孝博(千葉大学医学部附属病院医療安全管理部 特任教授)

(1) 「医療安全におけるリーダーシップの位置づけ」

相馬孝博(千葉大学医学部附属病院医療安全管理部 特任教授)

(2) 「権限によらないリーダーシップとはなにか」

日向野 幹也(早稲田大学グローバルエデュケーションセンター 教授)

(3) 「心理的安全性を確立するためにリーダーに求められること－看護の立場から－」

坂本すが(東京医療保健大学 副学長)

(4) 「エビデンスに基づいたチーム医療：チームSTEPPSにおけるリーダーシップと心理的安全性」

種田 憲一郎(国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部 上席主任研究官)

※教育セミナー1「医療安全」への参加は事前参加登録制です。第26回学術総会ホームページからお申し込みください。

※教育セミナー1「医療安全」を受講された参加者には履修証明を発行します。

6月22日(土) 13:25~14:55 I会場

2. クリティカルパス「時代の変化に対応する院内クリティカルパス－クリティカルパスの作成から使用まで－」

演者：勝尾信一(つくし野病院 名誉院長)

座長：安永幸枝(九州大学病院看護部副看護部長)

◆メインシンポジウム

6月21日(金) 9:35~11:35 SS会場

「地域と共に質の高い、安全な医療をつくる」

座長：矢野 真(日本赤十字社総合福祉センター 所長)  
小松康宏(板橋中央総合病院 副院長)

(1) 「医療の質・安全の新たな方向と患者参加型医療」

小松康宏(板橋中央総合病院 副院長)

(2) 「医療の質向上のための日本赤十字社の取り組み」

矢野 真(日本赤十字社総合福祉センター 所長)

(3) 「ブランディングにおけるグッドソーシャルの取り組み」

松本 卓(合同会社つなぐ代表)

(4) 「チーム医療とICT化の限界」

田中聖人(京都第二赤十字病院 特任院長補佐)

◆会長特別企画

6月22日(土) 10:10~12:10 I会場

地域医療構想の今後

座長：松田晋哉(産業医科大学医学部 教授)

長谷川学(京都府健康福祉部 部長)

(1) 基調講演

「都道府県行政から見た地域医療の課題」

長谷川学(京都府健康福祉部 部長)

(2) 「急性期病院を中核とした医療福祉複合体による地域への貢献」

園田孝志(済生会唐津病院 院長/全国済生会病院長会 名誉会長)

(3) 「地域医療構想に必要とされる地域包括ケアの視点」

織田正道(社会医療法人祐愛会 織田病院 理事長)

(4) 「10年後・20年後の地域医療を守るための赤十字病院グループの取組」

牧野憲一(旭川赤十字病院 院長/日本赤十字社 院長連盟 会長)

(5) 「地域医療構想における医師確保の課題と対策の方向性」

大屋祐輔(琉球大学病院 病院長/全国医学部長病院長会議/地域の医療及び医師育成の在り方に関する委員会 委員長)

(6) 「次世代の地域医療構想」

原 祐一(日本医師会総合政策研究機構 副所長)

◆シンポジウム

6月21日(金) 9:35~11:35 A会場

1. 新興感染症流行期の医療連携

座長：山下博徳(国立病院機構小倉医療センター 院長)

石丸敏之(福岡信和病院 副院長)

(1) 「コロナ禍に学ぶ、これからの医療連携」

野田 英一郎(国立病院機構九州医療センター 広域災害・救命救急センター 所長)